

## 外国人児童生徒等の教育の充実に関する有識者会議の検討状況について

外国人児童生徒等に対する教育に係る現状と課題を分析し、その更なる充実のための方策について検討するため、本年6月から同有識者会議（総合教育政策局長決定）を開催している。10月までに5回開催し、自治体・関係者からのヒアリングを行いつつ、議論を進めてきたところ。これまでの会議における論点は3. のとおりであり、4. の事項については引き続き検討を行う予定。

### 1. 開催状況

第1回会議：令和元年6月27日（木）

- ・外国人児童生徒等の教育に関する現状について

第2回会議：令和元年7月30日（火）

- ・指導体制の確保・充実について

第3回会議：令和元年8月28日（水）

- ・日本語指導担当教員等の指導力の向上について

第4回会議：令和元年9月24日（火）

- ・就学前段階の支援、日本の生活や文化に関する教育、母語の指導、異文化理解や多文化共生の考え方に基づく教育の在り方、関係機関・支援団体・企業等との連携について

第5回会議：令和元年10月28日（月）

- ・就学状況の把握に向けた方策、就学促進に向けた方策、外国人児童生徒の高校進学への促進方策について

### 2. 検討事項

- (1) 外国人の子供の就学機会の確保
- (2) 外国人児童生徒等に対する教育の充実
- (3) 異文化理解や多文化共生の考え方に基づく教育の在り方
- (4) その他

### 3. これまでの議論における主な論点

- (1) 指導体制の確保・充実について
- (2) 日本語指導担当教員等の指導力の向上について
- (3) 就学の促進について
- (4) 中学生・高校生の進学・キャリア教育支援の充実について
- (5) 異文化理解や多文化共生の考え方に基づく教育について

### 4. 今後の予定

11月26日（火）に第6回会議を開催し、日本語能力の測定方法と指導への生かし方、教材の充実、障害のある子供への対応について議論を行う予定。

その後、議論の整理等を行い、年度内に取りまとめを行う予定。